

2024年度
富士見市社会福祉協議会事業計画

「人と人をつなぐ 人と地域をつなぐ 身近な相談窓口」

富士見市社会福祉協議会

2024年度富士見市社会福祉協議会事業計画

■基本理念■

「誰もが人として尊重され、安心して暮らせる街・富士見市を目指して」

■事業推進の柱■

【社会福祉事業】

地域福祉事業

1. 法人運営事業
2. 共同募金配分事業
3. ボランティア事業
4. 介護支援ボランティア事業
5. 生活支援体制整備事業
6. ふじみ在宅福祉サービスセンター事業
7. 手話通訳者派遣事業
8. 手話講習会事業
9. あいサポート事業
10. 福祉資金貸付事業
11. 生活困窮者自立支援事業
12. 法人後見事業
13. 成年後見制度利用促進中核機関事業
14. 子ども未来応援基金事業

介護保険事業

15. デイサービスセンター南畑通所介護事業
16. デイサービスセンターみずほ台通所介護事業
17. 居宅介護支援事業

【公益事業】

施設管理事業

18. 市民福祉活動センター管理運営事業

【収益事業】

清涼飲料水自動販売機設置事業

19. 清涼飲料水自動販売機設置事業

■運営方針■

○新たな組織体制では、市民にとってわかりやすく、役割の明確化によるスムーズな事業間の調整や連携を進めます。また、事業改善委員会に携わる職員の交代により、意思決定過程に加わる人材の育成が肝要となります。2024年度は、役職員一人一人が広告塔として、市民理解が得られるよう努めていきます。

○事業改善委員会の恒常化により、コンプライアンスの徹底、関係法令、法人としての理念、諸規程、社会的慣習等を遵守した経営に努め、財政基盤においても経営状況や財務状況を正確に把握し、適正な収益を確保し、安定的な財務基盤の確立に向け有用な場となっています。2024年度は、理事が予算と進捗状況のヒアリングに参加いただくことで、組織が一丸となって、相乗効果によって課題解決力を高めていきます。

目次

1. 社会福祉事業.....	3
地域福祉事業.....	3
(1) 法人運営事業.....	3
(2) 共同募金配分事業.....	6
(3) ボランティア事業.....	7
(4) 介護支援ボランティア事業.....	8
(5) 生活支援体制整備事業.....	8
(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター.....	9
(7) 手話通訳者派遣事業.....	9
(8) 手話講習会事業.....	9
(9) あいサポート事業.....	10
(10) 福祉資金貸付事業.....	10
(11) 生活困窮者自立支援事業.....	10
(12) 法人後見事業.....	11
(13) 成年後見制度利用促進中核機関事業.....	11
(14) 子ども未来応援基金事業.....	12
介護保険事業.....	13
(15) デイサービスセンター南畑通所介護事業.....	13
(16) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業.....	13
(17) 居宅介護支援事業.....	13
2. 公益事業.....	14
施設管理事業.....	14
(18) 市民福祉活動センター管理運営事業.....	14
3. 収益事業.....	14
清涼飲料水自動販売機設置事業.....	14
(19) 清涼飲料水自動販売機設置事業.....	14

1. 社会福祉事業

地域福祉事業

(1) 法人運営事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
法人運営事業	95,757 千円 前年度予算 (81,569 千円)	<p>(1) 経営基盤と事業推進力の強化</p> <p>役員は、経営状況や事業の執行状況を把握し、状況に応じた指示、対応により、経営基盤の強化や事業推進力向上を図ります。</p> <p>① 三役会・任用委員会 原則月 1 回開催し、現状把握・課題整理等を行います。</p> <p>② 理事会</p> <p>③ 評議員会</p> <p>④ 懇談会 より身近な意見を聞くために、理事、監事及び評議員を対象に年 1 回程度懇談を行います。</p> <p>⑤ 決算監査・中間監査</p> <p>⑥ 予算ヒアリング</p> <p>⑦ 役員等研修会 社協事業を知るための内部研修を実施</p> <p>⑧ 事業改善委員会</p> <p>(2) 事務局体制の強化</p> <p>事業や業務に取り組む目的、目標を明確にし、事務局内会議等でそれらを共有します。また、社内外研修や人事評価等により人材育成に取り組みます。</p> <p>(3) 自主財源の確保</p> <p>市民への理解、協力を得るために周知、広報に努めます。</p> <p>① 会員会費</p> <p>② 寄付</p> <p>③ マスコットキャラクター等を活用した自主財源確保の取り組み</p> <p>④ 社協だより、封筒、ホームページ広告料</p> <p>⑤ 自動販売機の手数料</p> <p>(4) 社協の情報発信</p> <p>社協が進める地域福祉活動や募集告知等の効果的な情報発信を行います。</p> <p>① 社協だよりの発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富士見市内全戸配布または回覧 ・ 公共施設への設置

		<p>②ホームページや各種ソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用した情報発信</p> <p>③各種事業を通じた情報発信 パンフレット、チラシ等の発行を行います。</p> <p>④ラジオによる情報発信 「チカララジオ」による情報発信を行います。</p> <p>(5)地域に向けた福祉教育・共生社会へ向けた事業</p> <p>①出前講座の実施 地域福祉に関わることや各種事業に関する事など、地域のニーズに合わせてコーディネートを行います。</p> <p>②交流事業の実施 世代間の交流を図りつつ福祉活動センターぱれっとの全館のお祭りとして児童館と共催にて開催します。</p> <p>③新1年生お祝い事業 篤志家からの寄付を財源に、翌年度小学校に入学予定の児童（新1年生）に対し、お祝いをプレゼントします。</p> <p>(6)地区社協活動の支援 地域の実状に応じた福祉活動を推進するため、地区社協に様々な支援を行います。</p> <p>①地域における各種事業への参加・協力</p> <p>②地区社協への会費還元</p> <p>③地区社協会長会における事務局および運営支援</p> <p>(7)ふれあい福祉センターの運営 市民や関係機関等からの福祉に係る様々な相談を受け付けます。</p> <p>①電話、来所、訪問による相談対応</p> <p>②関係機関や各種事業との連携</p> <p>③情報共有による相談体制の整備</p> <p>④ニーズ対応に向けた事業展開の検討</p> <p>(8)福祉機器の貸し出し事業 市民へ福祉機器（車椅子、高齢者疑似体験セット、テント、もちつきセット、椅子、机、綿菓子機、ポップコーン機）を貸し出します。</p> <p>(9)日常生活自立支援事業 判断能力の不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行い、地域で安心して暮らせるよう支援を行います。</p> <p>①市民や福祉関係者に説明を丁寧に行い、判断力の不十分な方が適切に利用できるよう取り組みます。</p>
--	--	---

		<p>②判断力が低下した契約者には成年後見制度の利用を検討する等、中核機関と連携を図ります。</p> <p>③「生活支援員の手引」の見直しを行います。</p> <p>④生活支援員に対する会議、研修の実施（法人後見事業と連携）</p>
		<p>(10) 事業継続計画（BCP）の策定</p>
		<p>事業継続計画（BCP）の研修、訓練等を行います。 また、現行計画の検証、見直しを行います。</p>
		<p>(11) 埼玉県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付相談事務</p>
		<p>貸付を希望される世帯や償還中の世帯の相談に対応し、適切な活用と生活の再建を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急小口資金 ・ 福祉資金 ・ 不動産担保型生活資金 ・ 特例貸付債権管理事務 ・ 総合支援資金 ・ 教育支援資金 ・ 臨時特例つなぎ資金
		<p>(12) 無料職業紹介事業</p>
		<p>生活困窮者の自立に向けた職業のあっせんとそれに必要な就業場所の開拓に努めます。</p>
		<p>(13) フードバンク事業</p>
		<p>地元農家・企業や市民の協力、フードバンク埼玉、フードバンクネット西埼玉、セカンドハーベスト・ジャパン等と連携して食材確保、必要とする方へ提供します。</p>

(2) 共同募金配分事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
共同募金配分事業	5,866 千円 前年度予算 (6,104 千円)	<p>埼玉県共同募金会富士見市支会として関係団体と連携し共同募金運動を推進します。</p> <p>共同募金配分事業</p> <p>市民より寄せられた善意の募金の配分を受け、地域福祉活動の支援や啓発活動など各種事業に取り組みます。</p>
		(1) 赤い羽根募金配分金事業
		<p>①福祉事業配分</p> <p>共同募金事業の周知および報告のため、社協だより発行に配分します。また、食料を必要としている困窮世帯に無償で食料を提供するフードバンク事業に配分します。</p> <p>②地区社協活動の支援配分</p> <p>地区社協の活動を支援するため、交付金を交付します。</p>
		(2) 歳末たすけあい配分事業
		<p>歳末たすけあい募金で集められた善意を、歳末たすけあい配分委員会の答申を経て、有意義な配分を行います。</p> <p>①困窮者支援配分</p> <p>②歳末ふれあいの集い配分</p> <p>③歳末たすけあい配分事業の周知及び報告のため、社協だより発行に配分します。</p> <p>④福祉の日事業の実施</p> <p>市民の方が、福祉に目を向けるきっかけとなるような取り組みを実施します。</p> <p>⑤社会福祉大会の開催</p> <p>ボランティア活動や、多額寄付・永年会員により地域福祉活動を支えていただいている市民・団体等に対し、表彰・感謝の意をお伝えするため、社会福祉大会を開催します。</p> <p>⑥フードバンク事業配分</p> <p>食料を必要としている困窮世帯に無償で食料を提供する活動であるフードバンク事業に配分します。</p>

(3) ボランティア事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
ボランティア事業	3,059 千円 前年度予算 (3,338 千円)	<p>ボランティアの活性化を図り、様々な目的をもったボランティアグループや個人、企業、施設等とネットワークを築き、情報を共有し、支え合いの地域づくりを進めていきます。</p> <p>①情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種 SNS 等の活用 (Instagram、Facebook、ライン公式アカウント) ・うさみんクラブ通信の発行 <p>②ボランティアの育成、支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種講座やイベント等の開催 <p>各委託事業と連携したイベントや、座学を中心とした講座、企業連携によるミニ講話や体験、ワークショップなどを企画し実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金による活動支援 <p>ボランティアセンター登録団体や社会福祉推進校を対象に実施します。</p> <p>③ネットワークの構築</p> <p>企業や関係機関、団体等との連携によるイベントや事業の実施、または商品協賛を受けての懸賞企画や、企業との協働、共催による事業などを企画します。</p> <p>④活動の場の創出</p> <p>様々な受け入れ先等との連携により活動の場を創出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心つながるボランティアプロジェクトの実施 ・使用済み切手、ベルマークの回収と整理 <p>⑤福祉教育</p> <p>地域福祉や社会福祉についての理解や関心を持つことにより市民性を育む学習へのサポートや主体的に参加を促せるような機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育向けに福祉機器や DVD の貸出を実施 ・ゲストティーチャーのコーディネート <p>⑥災害ボランティアセンター</p> <p>運営マニュアルの見直しを行い必要に応じて改訂を行います。</p>

(4) 介護支援ボランティア事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
介護支援ボランティア事業	5,335 千円 前年度予算 (4,109 千円)	<p>65 歳以上の方を対象に、自身の介護予防や社会参加、生きがいづくりを目的に、社会福祉施設等へのボランティア活動への活動支援を行い生き生きとした地域社会をつくりまします。</p> <p>①説明会や出前説明会の実施 ②受け入れ施設とボランティアのニーズ調整とマッチング ③ボランティアの活動支援、相談・サポート ④手帳の作成、実績スタンプの作成及び配布 ⑤登録事務 ⑥手帳の交付 ⑦登録者とその活動に係る実績（月単位）の集計 ⑧転換交付金事務（年 1 回 8 月末振込）※毎年返還あり ⑨その他「登録者だより」作成等事務</p>

(5) 生活支援体制整備事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
生活支援体制整備事業	15,346 千円 前年度予算 (11,909 千円)	<p>1 層 2 層兼務の生活支援コーディネーターを配置し、高齢者サロンや地域ケア会議等様々な会議や集まりに参加し、地域資源の把握や意識啓発に努めます。</p> <p>①ネットワークの構築 ・関係者間の情報共有 ・第 1 層協議体との連携 ②地域のニーズの把握 ・地域活動への取材や会議の参加を通し情報共有 ・アンケート調査による地域ニーズの把握と分析 ③資源開発 ・企業の地域貢献活動に関する相談支援 ④ニーズとサービス提供の取り組みとのマッチング ・地域活動に関する相談支援 ⑤2 層協議体の運営および自立に向けた支援 ⑥市民に対する情報発信 ・出前講座による意識啓発 ・公式 SNS を活用した多世代に向けた情報発信 ・定期的な通信の発行による情報の可視化 ・年 1 回の市民フォーラムの開催 （※ 1 層…市域、2 層…日常生活圏域（包括圏域）5 か所）</p>

(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
ふじみ在宅福祉サービスセンター	3,168 千円 前年度予算 (2,620 千円)	高齢や障がい、病気等で家事にお困りの方に対し、有償ボランティアによる家事援助等をコーディネートすることにより地域における支え合いの仕組みづくりを進めます。 ①多様化する福祉課題への対応 ②利用会員・協力会員の募集 ③運用に関する仕組み、在り方の検討 ④他制度との連携

(7) 手話通訳者派遣事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
手話通訳者派遣事業	23,997 千円 前年度予算 (22,855 千円)	富士見市及び三芳町の聴覚、音声及び言語機能に障害のある者の家庭生活並びに社会生活における意思疎通を円滑に行うため、手話通訳者の派遣を行います。 ①登録手話通訳者の派遣に関する事。 ②手話通訳者派遣事業に関わる機関との連携及び調整に関する事。 ③遠隔手話通訳に関する事。 ④手話通訳者対象の研修に関する事。 ⑤運営委員会の開催に関する事。

(8) 手話講習会事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
手話講習会事業	4,358 千円 前年度予算 (3,672 千円)	(1)手話講習会開催事業 手話通訳者の拡充や言語としての手話を幅広く啓発することを目的に講習や養成講座を開催します。 ①手話奉仕員養成講習会(入門・基礎) ②手話通訳者養成講習会(Ⅱ・Ⅲ) ③はじめての手話体験講座 (一般対象、子ども対象、難聴者対象) (2)要約筆記講習会開催事業 要約筆記の普及啓発を促進するための体験講座を実施します。

(9) あいサポート事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
あいサポート事業	4,828 千円 前年度予算 (4,016 千円)	<p>誰もが安心して暮らしていける地域共生社会への実現に向けて、「障がいを知る」啓発を推進します。</p> <p>①市民対象のあいサポーター研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月定例開催 ・ 自主学习によるあいサポーター認定の実施 ・ YouTube・DVD 研修実施に伴う動画作成 ・ 小学生を対象とした「あいサポキッズ」の実施 ・ 福祉教育と連動した研修の実施 <p>②メッセージ研修の実施</p> <p>③当事者メッセージの養成・増員</p> <p>④あいサポート認定(団体・企業)の増強と連携した取組みの実施</p> <p>⑤あいサポートイベントの開催</p> <p>⑥メッセージーステップアップ研修の実施</p>

(10) 福祉資金貸付事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
福祉資金貸付事業	4,080 千円 前年度予算 (3,880 千円)	<p>低所得世帯が臨時の出費や、収入欠如のため、生計をおびやかされる又は、そのおそれがある場合に世帯に対し現金貸付を行います。相談時の貸付金額の精査、適切に償還が行われるようフォローや督促を行い、福祉資金原資を継続的に確保できるよう取り組みます。</p>

(11) 生活困窮者自立支援事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
生活困窮者自立支援事業	26,150 千円 前年度予算 (22,090 千円)	<p>鶴瀬駅西口の生活サポートセンター☆ふじみを拠点として、主任相談員、相談支援員、就労支援員を配置し生活困窮者が抱える複合的な課題に個別的包括的及び継続的に相談支援を行い、困窮状態から早期に脱却できるよう支援します。フードバンク・福祉資金貸付・弁護士相談等を活用しながら、伴走型の支援を行います。</p>

(12) 法人後見事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
法人後見事業	3,930 千円 前年度予算 (3,974 千円)	<p>認知症高齢者や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方の意思を尊重し、財産管理や身上保護を行います。また、監督人として市民後見人を後方支援します。</p> <p>①専門員と法人後見支援員が連携し、支援員が被後見人等の事務に取り組む仕組みを強化します。</p> <p>②中核機関と連携し、市民後見人を希望している支援員に対し、後見事務の充実を図ります。</p> <p>③「法人後見マニュアル」「法人後見支援員の手引き」の見直しを行います。</p> <p>④法人後見支援員に対する会議、研修の実施（日常生活自立支援事業と連携）</p>

(13) 成年後見制度利用促進中核機関事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
成年後見制度利用促進中核機関事業	8,687 千円 前年度予算 (8,504 千円)	<p>権利擁護支援が必要となる人を成年後見制度や適切な支援につなげるため、成年後見制度に関する相談を受け、地域連携ネットワークの中心となって全体の調整、とりまとめを行います。</p> <p>①協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職団体・関係機関が参加し、協力・連携強化を協議する体制を強化していきます。 <p>②広報・啓発機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民や関係機関、自治体の各種相談窓口等に対し制度の普及の働きかけを行い、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を必要とする方の早期発見に努めます。 ・市民向け講座の開催 ・支援者向けの研修の実施 ・出前講座の充実 <p>③権利擁護の相談支援機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護に関する相談を受け止め、ニーズの精査を行い必要な支援へつなぎます。 ・成年後見制度の必要性がある方や家族等に、訪問・来所等による制度説明を行い、申立てに繋げます。 <p>④権利擁護支援チームの形成支援機能</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ・適切な申立ての調整 ・受任者調整会議の開催 ・市民後見人養成講座フォローアップ研修の実施 ・市民後見人の活動を支援するための仕組みづくり（市民後見人の手引きの作成含む） <p>⑤権利擁護支援チームの自立支援機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議等の調整、参加 ・市民後見人や親族後見人等への支援
--	--	--

(14) 子ども未来応援基金事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
こども未来応援基金事業	210 千円 前年度予算 (1,346 千円)	2024 年 4 月から富士見市に事業を移管し、必要な事務手続き等について、引き継ぎを行います。

介護保険事業

(15) デイサービスセンター南畑通所介護事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
デイサービスセンター南畑通所介護事業	38,134 千円 前年度予算 (38,127 千円)	<p>地域との結びつきを重視した通所介護の運営を行い、利用者が有する能力に応じた自立支援を目指し、住み慣れた地域で暮らしていくことを支援します。</p> <p>①地域社会との交流等意欲を引き出す支援 ②職員体制を整え、安定したサービスの提供 ③稼働率（目標 77.2%）の向上と適正な収益の確保</p>

(16) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
デイサービスセンターみずほ台通所介護事業	50,412 千円 前年度予算 (50,336 千円)	<p>利用者が自分らしく暮らせるよう、家族及び関係機関と連携を密にし、社会的孤独感の解消並びに心身の機能維持を図ります。</p> <p>①笑顔あふれる日課、心地よい居場所空間の工夫 ②広報活動を通して事業所の周知を図る ③稼働率（目標 68.8%）の向上と適正な収益の確保</p>

(17) 居宅介護支援事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
居宅介護支援事業	23,831 千円 前年度予算 (24,172 千円)	<p>要介護状態並びに要支援状態にある高齢者等に対し利用者の立場に立ったサービスの提供に努めます。</p> <p>①状態に応じた多様なサービスの活用 ②多職種との連携、地域包括ケアシステムの構築 ③収益の維持（月平均 132 件を目標に設定）</p>

2. 公益事業

施設管理事業

(18) 市民福祉活動センター管理運営事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
市民福祉活動センター管理運営事業	20,659 千円 前年度予算 (18,070 千円)	指定管理者として、利用者が快適に利用できるよう、また気軽に集える場所となるよう努めます。 ①市民福祉活動センターの貸館管理業務(感染予防含む) ②施設維持管理業務

3. 収益事業

清涼飲料水自動販売機設置事業

(19) 清涼飲料水自動販売機設置事業

事業名称	予算額 (単位：千円)	事業計画
清涼飲料水自動販売機設置事業	1,944 千円 前年度予算 (1,581 千円)	市内の公共施設及び公園に自動販売機を10カ所設置し、その手数料収入は地域福祉事業を推進するための財源として役立てます。 既存箇所について、契約更新を行います。